

麗澤会につながる情報誌

# REITAKU

2017.07

No. 151

# 一般社団法人 麗澤校友会 スタート

さらなる笑顔づくりへ



# 創立100周年に向けて心一つに

一般社団法人麗澤校友会 会長



松浪 進  
まつなみ すずむ

会員の皆様方には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、麗澤会運営・活動に多大なるご支援・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。このたび会長を拝命致しました松浪進です。皆様方のお役に立てるよう精一杯努力をさせていただき所存でございます。

麗澤会は昭和19年に発足して以来、3母校の発展に伴い国内外合わせて4万4000名余りの会員を数えるまでとなりました。全国47都道府県の支部では各出身校の垣根を越え、世代を超えた交流が活発に行われております。また芸術やビジネス、趣味などを同じくする会員が集ってのグループ活動も展開されております。

さらに創立者の理念を踏まえ成熟した社会づくりに貢献する「コモン・グッ



「仁草木におよぶ」の理念に基づき、森との共生をめざした麗澤大学の校舎「あすなる」。

ド」への積極的な活動も生まれ始めました。2年前には創立80周年記念行事を開催、昨年度は創立者生誕150周年記念行事として「麗沢の絆・心の襻（たすき）リレー」を開催、7月には大阪に於いて「天神祭の船渡御（ふなとぎま）」に参加し、100万人近い方々に麗沢の認知をしていただくことができました。11月には全国各地で「お久しぶりすぎ焼き大会」を開催し、麗沢の絆でつながるネットワークを構築することもできました。

先人先輩が築き上げてこられた麗澤会を、今後益々「会員相互の親睦」「知徳の研鑽」「母校の発展に寄与する」ため、平成29年3月に法人化したしまして「一般社団法人 麗澤校友会」として生まれ変わりました。

人格のある団体として、より社会から見てわかりやすい組織とし創立100周年に向かって「REITAKU」ブランドを生かした新たな活動を展開して、生きがいと喜びを感じていただけるような事業に取り組んでまいります。

新生「麗澤校友会」の会長として、岡田前会長の思いを受け継ぎ、温故知新の気持ちで会員の皆様方と心をつなにし、取り組んでいく所存でございます。

特 集 座 談 会

REITAKUでもっとつながる

# 麗澤校友会で ありたい未来を 創造しよう

## 半数を超えた麗大会員

**松浪** 本日はご多用のところ、座談会にお集まりいただき、ありがとうございます。

昭和19年に同窓会組織としてスタートした麗澤会は、歴代会員のみなさまのご努力、ご苦勞により、今日まで73年の歴史を刻んでまいりました。ここまで続いてこれらしましたのは、まさに先人先輩のおかげであ

り、本当に感謝しております。

これからもこの会を存続させ、将来に向けて、より可能性あふれる会へと発展させていくため、この3月に法人化をし、一般社団法人麗澤校友会と名称も新たに、スタートを切ることとなりました。

この会報をお読みの会員の中には「なぜ今、法人化の必要があったのか」と疑問をお持ちの方も、もちろんあろうかと思いません。

この4年間、岡田前会長とご一緒しなが



一般社団法人麗澤校友会 特任顧問 **岡田 恭彦**



一般社団法人麗澤校友会 会長 **松浪 進**

撮影：岩橋仁子

ら、他大学の同窓会組織のあり方や麗澤会、あるいは麗澤各校の現状をつぶさに見てまいりました。そこで気づいたのは、もともと一般社会の考え方を取り入れ、将来をみずえて会を運営していかないと、会自体が閉塞してしまいうなということでした。言葉は悪いですが、これまでの会は、来る人は歓迎、来ない人は放っておけというような、どこか内向きな仲良しクラブのような形になってはいなかったか。個々の行事やイベントは楽しいものであっても、私はどこかにそんな危惧も感じながらの4年間でした。

**岡田** 松浪会長がまさにおっしゃったとおりで、さまざまな反省点が出てまいりまして、考え直さなきゃならない時期にきているなというのが私の実感でした。では、具体的にどんな反省点があるのかというと、大きく二つあります。

一つは、会員のおよそ半数を占め、これからの割合が増えていくであろう麗澤大学に対する意識や働きかけが、不十分だったのではないかと。平成29年度は、麗澤大学、麗澤中高、瑞浪中高あわせて1444名の入学者、つまり新入麗澤会員が増えたわけですが、そのうち57・3パーセントが麗大なんです。会員トータルで見ますと、4万4412名（5月末現在）の

うち、2万2000名が麗大です。**中山** 全体を見ても、会員の半数が麗大だということですね。

**岡田** そうです。これに加えて、もう一つの反省点が、35歳以下の若手会員に対するアプローチです。先ほどの会員数を年齢の層別にみますと、35歳以下の2万817名のうち、56パーセントが麗大です。今後、年数を経るごとにこのウエイトは高くなっていくと考えられます。そういう層に対して、これまでは同じ麗澤会員として、他の世代とひとくくりにした働きかけをしてきました。その結果として、会全体のイベントや雰囲気が若手にとって入りにくい、積極的にながりたいとは思えないものになっていったように思うんです。

### 若手に魅力のある麗澤会へ

**松浪** アプローチしていなかったために、若手にとっては参加するすべがなかったんじゃないかという反省があります。私自身、父につづく麗澤会員2代目であり、さらに息子も会員ですが、特に私と息子世代のとらえ方や麗澤に対するイメージには、まったくといっていいほど違いがあることを感じています。



一般社団法人麗澤校友会  
副会長・麗澤大学麗澤会会長  
くろす さとみ  
**黒須 里美**



麗澤大学学長  
なかやま おさむ  
**中山 理**

一番大きいのは、私の時は全寮制でしたが、息子の在学時は、通学生がかなりの割合でいたこと。さらに学生数もかなり違います。

**中山** つながり方がまったく違いますよね。私も松浪さんと同じく全寮制時代ですが、当時は1学年が70名ほどで、非常に濃密な人間関係がありました。卒業から何年経っても、同窓会で「あなた、何期？」と聞くだけで、お互いの背景や先輩後輩、交友関係もすぐわかるし、通じ合える。一方、今の麗大は1学年が600から700名いて、寮に入っているのは



だいたい350名くらい。さらにその半数近くが外国人留学生です。代わり映えのない、従来型のやり方では立ち行かないでしょう。コミュニケーションのあり方も様変わりし、グローバル化も進む今の世代にマッチした方法や考え方が必要です。その意味で、麗澤会が未来に向けて、改革の一步を踏み出したことは、大学としても非常

に心づよいですし、ありがたいと思っております。

**黒須** 最近は麗澤だけでなく、他の大学も同窓会組織を強くし、盛り上げようとして取り組んでいます。これはアメリカも同様です。卒業生は大学にとって重要なステークホルダー（利害関係者）であり、卒業生から様々な支援を受けることは、大学が安定

した基盤を築いていくうえで不可欠であるとして、重要な経営戦略のひとつとされています。

これまで麗澤会の同窓会活動をバックアップする校友会業務は、廣池学園の総務部門に位置づけられていましたが、29年度からは、大学事務局に移管したうえで、新たに「麗澤校友会室」が設置されました。

麗澤校友会室のいちばんの役割は、麗澤大学麗澤会の活動をバックアップしていくことであり、私は今年度から会長を仰せつかりました。正直いって、これまで麗澤会活動の中心にいたわけではないので、まだ

手探りですが、学生も巻き込み、枠にとらわれない若手の意見を生かしながら進めたいと思っています。

### 両法人からの独り立ちを

**岡田** 今、黒須さんから同窓会組織の強化



が大学経営の重要課題となっているというお話がありました。まさにそうですね。一般論として、大学が同窓会組織に何を期待しているかという点、基本は「寄付」と「志願者増」の2つだと言っていると思います。入試の志願者が増えるということは入学者増、ひいては麗澤会員の増加につながってくるのですが、この点において、麗澤会はどんな努力や工夫をしてきたのだろうかと思うわけです。

たとえば、日本の大学で最多の149億円(2014年)の寄付金収入がある東京大学では、卒業生、在學生、教職員を包括する組織として、国際化時代への対応もみずえ「東京大学校友会」を2004年に誕生させています。私立で多いのは慶應、日大、早稲田です。慶應は、とても強固な組織基盤をもつ「三田会」をもっていますし、日大や早稲田もそれぞれ校友会の組織をもち、国内外の地域や職域を単位とした数多くの同窓会ネットワークを束ねています。



**中山** どの私学も18歳人口が大幅に減るなか、大学改革の柱として、校友会支援に取り組み始めています。麗澤校友会の発足は、まさに時代の流れをとらえた、未来への布石ですね。

**岡田** これから麗澤校友会を強く、独自性のある組織としていくうえで、最大のポイントとなるのが、公益財団法人モラロジー研究所および、学校法人廣池学園の両法人からいかに「独り立ち」するかです。ここに、校友会と名称を新たにただだけでなく、一般社団への法人化を必要とした一番の理由があります。

研究所やモラロジー団体からの自立ですね。率直に申し上げれば、モラロジアン多くは、麗澤会をモラロジー団体の下部組織だと誤解している、そんな現状があるように感じます。例えば、麗澤会の会合やイベントの場で、大々的にモラロジーの講座や行事の案内がなされたり、維持会員への勧誘が行われるケースが多くあります。



そんな外から見ても、中にいる人もモラロジーだか麗澤会だかわからない形では、いくら社会に開かれた会をめざそうと唱えても、前進ができません。

こう申し上げると誤解されるかもしれませんが、これはあくまで組織の形の話であって、麗澤の創立者である廣池千九郎博士が心血を注がれたモラロジーをおとしめ

るつもりなど毛頭ありません。その精神性は変わらず活動の根幹におきつつ、形の上では両法人のやっかいにならず、自分の足で歩ける組織になっていきましょようよ、とそういうわけです。

**松浪** 私はモラロジーの大阪市協議会の会長職もしておりますが、ここ数年は麗澤会の役員として、研究所と学園は麗澤会の存在をどう位置づけ、どうしているかと考えられていたのかなと常々思っていました。

麗澤会は4万名超の会員を擁し、それら会員の親睦・交流を深めていくという独自の目的、役割をもっています。もう少し組織としての人格があってもよいのではと思っております。

会員みながワクワクし、喜びをもって活動に参加していけるような、会員による会員のための事業へと積極的に踏み出していくために、独立した法人格をもつことが第一歩であると考えました。

この法人としての基本原則を記す「定



款」には、目的の第一に同窓生の親睦と交流を置きました。二番目は、会員相互の知徳の研鑽。そして三番目に母校支援です。これらの目的を実現するため、校友会本部として果たすべきミッションを2つにまとめました。「ミッションA」は、3母校の垣根を超えた全国的な支援や海外活動のバックアップです。そして「ミッション

B」が、麗澤大学麗澤会の活動支援です。れいこう麗澤会とみずこう麗澤会には変わらず、母校会員の親睦交流、知徳研鑽を進めていだけでなく同時に、会の半数以上をしめる麗澤大学麗澤会の活性化に向けて、人材面での協力をぜひいただきたいと思っております。

**黒須** その点、今年も開催される「新社会人歓迎会」では、れいこう麗澤会やみずこう麗澤会の方々がスタッフとなり、麗大を出て社会人になった会員をどうやって元気づけ、温かく迎えるかに大変なエネルギーを費やして下さっています。オール麗澤

でチャレンジすれば、こんな楽しいことを創りだせるんだと、そんな事業をどんどんやっていけたらと思います。

若手がワクワクできる  
麗澤コミュニティを創ろう

**松浪** 黒須さんには、麗澤大学麗澤会の会長として、また麗澤校友会全体の副会長も兼務いただき、まさに「ミッションB」の要として、さっそく活動を進めていただいています。4月スタートでまだ始まったばかりですが、現状はどんな様子ですか。

**黒須** 既存の枠や考え方に縛られないよう、あえて麗澤出身ではない教員や職員も巻き込み、学生も交えての垣根のないブレインストーミングから始めています。ここでは校友会ありき、同窓会ありきの話でなく、そもそもなぜ同窓会が必要なのか、社会に必要とされる麗澤になつていくには、どうしたらいいのかというところから、意見を出し合っています。そうすると、本当に斬新で面白いアイデアがどんどん出てくるんですね。

**中山** そもそも今、大学に通っている学生にとっては同窓会のあり方といっても、ピンとこないし、関心もわかないですよ。

**黒須** そうなんです。そうした学生も麗澤出身でない教職員も、共通の目的をもつて緩くつながれるような関わり方ができないかなと思っっています。

そこに参加する人の中で、報酬をもらってやっている人は一人もいません。みんな自分の限られた時間とか労力を出し合いながら参加しています。だからといって、義務感とか無理して

いる感はないんです。なんというか、みんなとわいわい話していると、何かエネルギーがわいてきて、「よし、明日もがんばろう」って思えるんですね。ここに校友会のこれからのあり

方のヒントがあるような気がしています。そのキーワードとなるのが「弱い紐帯の強さ」。紐帯とはつながりということですね。これはグラノヴェターという社会学者が提唱したネットワークの概念で、親友や職場の仲間など社会的に強いつながりを持つ人々より、ちょっとした知り合いとか、つながりの弱い人々のほうが、新しいアイ

ディアや価値ある情報をもたらしてくれる可能性が高いという理論です。

ライフスタイルや価値観が似通った人は、自分と同じ情報をもつことが多いものです。その点、同窓会組織というのは、麗澤を出たという共通性以外は、年齢も出身も仕事も、その後の人生の歩み方も実に多様な、まさに弱い紐帯の強さをもちえる



ネットワークで

す。無理に一つに束ねようとせず、弱いつながりを生かして、楽しんでいこうというアプローチが、これから若手の会員を巻き込んでいくうえで重要になると思っていますね。

**中山** 同感です。

その意味から言えば、今回の麗澤校友会のチャレンジというのは、これまでとは異なる、新しいコミュニティを創る挑戦ですね。日本は昨今、個人主義化、利己主義化が急速に進み、戦後を支えてきた従来型の家族や国家というコミュニティが崩れつつあります。そうして国家に依存せず、孤立化した人たちがネットやSNSにつながり

を求めています。

まさに新たなコミュニティの創造が求められている今、麗澤精神で社会のコモン・グッド（共通善）に貢献するという共通目的のもとで、柔らかくつながれる、麗澤コミュニティが必要であり、そういうつながりを創る使命が、私たちにはあるんだと思いますね。

**黒須** 校友会につながっていると何かワクワクする、何か楽しいことがあると誰もが思えるようなコミュニティづくりですね。そういうものがなければ若者をひきつける魅力はもちえないし、長続きもしません。一方で、そうした活動を安定的にサポートしていくためには、組織としてのインフラがもつと必要ではないでしょうか。

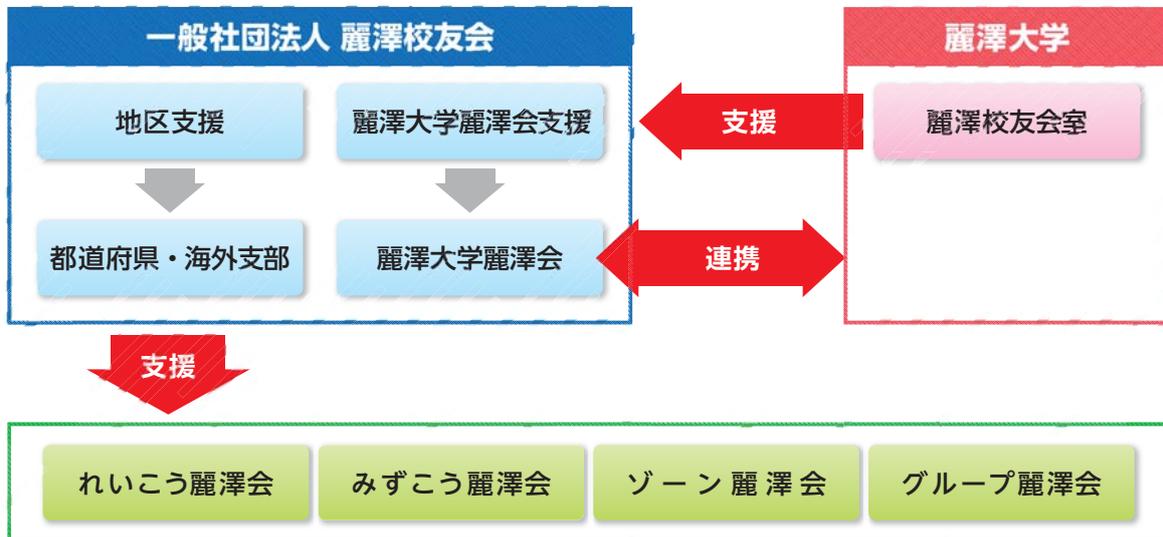
麗澤校友会が学内にできたのは前進ですけれど、校友会業務の実質は、ボランティアに支えられているのが現状です。持続できる体制も整えていきたいですね。

**松浪** 人にしろ財政にしろ、インフラの整備は間違いなく必要です。そこはこれから4年間を一つの区切りと考えて、充実させていきたいと思っています。まだまだ課題は多くありますが、課題があるということはその分、成長発展できるチャンスがあると受け止めて、チャレンジしていきたいと思っています。本日はありがとうございました。

## 一般社団法人麗澤校友会について

新しい体制は次のようになります。

今後更に調整していく過程で若干修正がありますことをご了解ください。



### 一般社団法人麗澤校友会平成29年度役員

名誉会長	廣池 幹堂 (32高)
顧問	高間敬太郎 (8専) 宮嶋 邦彦 (15高短) 山本 幾雄 (23高) 小野 剛 (24高)
特任顧問	岡田 恭彦 (28高)
名誉会員	廣池加津子

	地区のまとめ、支援	麗大麗澤会支援
代表理事	会 長 松浪 進 (32高) (麗澤校友会会長兼務)	副 会 長 黒須 里美 (43高大) (麗澤大学麗澤会長兼務)
理 事	副 会 長 松岡 省一 (30高・大) (麗澤校友会副会長兼務)	副 会 長 松浦 貞雄 (56高大) (麗澤大学麗澤会副会長兼務)
	専務理事 上平 光孝 (35高)	
	田口 英樹 (43高・関西ゾーン長)	富田 裕之 (58大)
	木津 孝道 (43高)	櫻井 大士 (60瑞大)
	高野倉匡人 (44高・千葉県支部長)	西山のりこ (60瑞大院)
	小柴 孝之 (45高)	丸 優泰 (63大)
評 議 員	富田真紀子 (65高)	松野 大祐 (69大)
	野本 廣之 (40高・れいこう麗澤会会長)	
	西尾 征司 (37瑞・みずこう麗澤会会長)	
	岡田 喜 (38高・麗澤幼稚園園長)	
	上記評議員のほかに、評議員を選考中です	
特別理事	松田 康博 (47高大)	
参 与	楠田 正義 (22大)	
	田島 正幸 (32高大)	
	三浦 順治 (33高)	
監 事	山崎 裕二 (40高大)	

麗澤ファミリー集まれ!

# 新社会人交流会に参加しませんか?

9/23

14:30~

キャンパスプラザ

「麗澤」でつながる!  
れいだい・れいこう・みずこうの  
卒業生、現役生、教職員が集う、  
“麗澤校友会”主催のイベントです。

新社会人は無料  
ご招待



イベント名: 麗澤会 新社会人交流会

会場: 廣池学園内「会員会館 キャンパスプラザ」(予定)

※会場は変更になる可能性もあります。

日時: 2017年9月23日(土)14:30(受付開始)~18:00

会費: 20代2000円、30代以上3000円 (小学生以上のお子様1000円)

社会人1年目の新社会人(大学院卒を含みます)・  
学生・大学院生は無料

対象: 麗澤大学・大学院、麗澤中高、麗澤瑞浪中高卒業生と  
現役の麗澤大学生・大学院生

※ご家族の同伴も大歓迎です!

イベント概要: 立食パーティー形式、先輩・後輩・  
同級生らとのつながりを広げるアク  
ティビティーや豪華景品が当たるビ  
ンゴゲームなど盛りだくさん!

今年も特賞は  
ホテルスイートルーム!

昨年に参加し、今年は実行委員として  
企画者として人生を楽しんでいる  
平原 由樹さんのコメント  
(旧姓 深沢)

昨年2016年に初めて開催し、今年で2回  
目となりますが、首都圏に住む麗澤ファミ  
リ(在学生および卒業生)を中心に大集結  
します。テーブルを囲み、先輩・後輩、学部学  
科、大学・高校の垣根を飛び越えて飲み交  
わせば、すぐに“麗澤ファミリー”のあつた  
かさを体感し、卒業生は「学生だったあの  
頃」に戻るはずです! 「麗澤ファミ  
リ」を通じて親睦を深めませんか? 社  
会人1年目の「新社会人」と現役の麗大生・  
大学院生大歓迎です!

申込方法 以下公式ホームページからお申し込みください。  
<https://r-syakaijin.jimdo.com/>

お問い合わせ [実行委員]

木津 孝道 (麗高43)

090-3216-1279

veh00621@nifty.ne.jp

丸 (旧姓:沼尾) 優奏 (麗大63)

04-7173-3605

mnumao@ad.reitaku-u.ac.jp

こちらのQRコード  
からでもお申し  
込みできます



## 新任のご挨拶



## 開かれた麗澤 コミュニティ づくりを

麗澤大学麗澤会会長  
くろす りみ  
黒須 里美 (43 高太)

みなさま今日は！ 麗澤大学麗澤会会長という大役を仰せつかりました、黒須里美です。卒業後、米・独の研究機関や京都の日文研などの学びと経験を経て、母校に戻りました。現在、大学院では言語教育研究科長、学部では社会学・人口学関係の授業を持ち、「人口・家族史研究プロジェクト」で結婚と家族の国際的学際的比較研究に取り組んでいます。

母校に戻って17回目の桜の季節、今年も在校生が新入生を受け入れるさまざまな趣向を凝らしたオリエンテーションキャンプを練り広げ、1日目は心配と不安でいっぱいの新入生たちが、3日目には「麗澤に入つてよかった」と熱く語るほどに変身する過程を「目撃」したばかりです。まさに「麗澤マジック」、多くの新入生が麗澤コミュニティの一員となる瞬間は何度体験しても感激し、教員・先輩としての喜びを感じます。

この出会いと感動の先に麗澤大学麗澤会があります。緑あふれるガーデンキャンパスで、毎日が刺激的な学びと、国境やジェンダーを超えた心温まる交流に満ちた麗澤大学という空間。その空間が世代を超えて卒業生にもつながり、今度はその空間を超えて麗澤の絆とネットワークが発展していく。同窓組織は超高齢社会である21世紀にこそ大切なつながりです。

昔を懐かしむだけでなく、新しい関係性の構築の場としての麗澤コミュニティをめざしていきたいと思えます。どうぞ温かいご協力とご支援をよろしくお願いいたします。



## 恩に 報いられる 人に

れいこう麗澤会会長  
のち ひろあき  
野本 廣之 (40 高)

麗澤会員の皆様におかれましては、日頃よりれいこう麗澤会の活動に付きましてご理解・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今年度より、三浦前会長の後を引き継ぎ、会長を拝命いたしました。40期の野本廣之と申します。微力ではございますが、れいこう麗澤会の役員の皆様と共に、充実した麗澤会活動が出来るよう、努力させていただきます。所存でございます。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

さて、麗澤中学・高等学校は、来年度で創立70周年を迎えます。活躍を

されている卒業生の方々にご協力いただき、記念イベントを企画しております。また、あらためて通知させていただきますますが、皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

卒業生の皆さん、麗澤中学・高等学校のホームページをご覧になったことはありますでしょうか。「麗澤について」というページをぜひ読んでみてください、こう書かれております。

「恩に報いられる人に」

心を育み、知性を磨き、「心の力」を伸ばすことで次代を担う人材を育てます。学祖・廣池千九郎博士の建学の精神が、今もなお脈々と続いている事を実感させていただきました。

こうした歴史と伝統を持つ学校を卒業させていただいた事を誇りに思うとともに、れいこう麗澤会の活動を通じて、次代に続く後輩たちを支援してまいりたいと思っております。

最後に、今後とも活動への皆様の一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。この場をお借りいたしました、お願い申し上げます。

## 退任のご挨拶



## 麗しき母校 麗澤の 心を

麗澤大学麗澤会前会長  
楠田正義 (22大)

麗澤大学麗澤会会長をこのたび退任しました。麗澤会員の皆様にはたいへんお世話になりました。人生の黄昏時に重任を仰せつかり、日々、麗澤大学麗澤会会長としての業績の希薄なることを自覚・猛省しつつ、英知に富み、人生経験豊かな先輩や同僚に教えを請い、また青春の真つただ中にいる年若き麗澤健児の雄姿に励まされ、思い出多い4年を過ごすことができました。

麗澤大学麗澤会は叡智と情熱に満ちあふれた若き世代の黒須新会長に引き継がれました。賢明なる麗澤大学麗澤会員の先輩・後輩、紳士・淑女は新会長のもと、一体となって前進して行かれることを期待してやみません。退任に当たり、岡田・本部麗澤会会長はじめ全国4万有余人上る麗澤会員の皆様から頂いたご厚情に篤く御礼を申し上げる次第です。

奇しくも母校麗澤の創立者である廣池千九郎先生生誕150周年記念年が終了するこの年に、麗澤会是一般社団法人麗澤校友会として新たな歩みを始めることになりました。

「麗澤とは太陽天に懸かりて、万物を恵み潤し育つる義なり」と学んで参りました。

麗澤健児の行く末は、天に輝く太陽のごとく、代償を求めることなく公平にして無私・無償の愛を間断なく燦々と降り注ぐ、そのような人物となつて社会に貢献することが期待されています。会員の皆様におかれは麗澤会員であることに誇りを持ち、健康に留意され、夢多く幸せな人生を歩んで下さい。願わくば遠くない未来において、麗澤会員の起居する世界の隅々、地球の津々浦々に

至るまで、この麗しき母校麗澤の心を広めてゆくことが望まれます。いつかどこかでの再会を希いっつ。



## 麗澤 ファミリーの 真骨頂

れいこう麗澤会前会長  
三浦順治 (33高)

れいこう麗澤会の副会長として6年、会長として4年の10年間にわたり要職を務めさせていただきました。会長職に就いたときは、内心「私のような者で良いのだろうか」という居心地のよろしくない思いでしたが、引き受けたからには、私なりに「全力投球」で行こうという姿

勢で麗澤会活動に取り組んだ4年間でした。その成果については、周囲の方々や後世の人々によって評価されるのですが、私をサポートして下さった役員(理事)の方々、そして麗澤会員の皆様方々には心より感謝申し上げます。

会長としての役務はいろいろありまして、自身の仕事との調整など苦心することも多々ありましたが、ふり返ると大変貴重な経験をさせていただいたと思っております。ことに世代と職種を超えた麗澤会役員の方々との深い交流が出来たことは私の財産となりました。しかも皆さん本当に優秀な方ばかりで、このメンバーで起業したら最強の企業ができるのでは、などと夢想したりしました。初対面の方でも「麗澤の卒業生」というキーワードだけで、まるで旧知の友どころか親戚のような気さえしてしまうのは「麗澤ファミリー」の真骨頂ではないでしょうか。後任の野本会長はとてもバイタリティーあふれたナイスガイです。どうか引き続き会員皆様方で、れいこう麗澤会を盛り上げていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

麗大の旬な人と魅力の発信サイト

# Reitaku Journal

ぜひ一度、のぞいてください

麗澤大学への進学を考える受験生用サイトとしてオープンした「Reitaku Journal」。各学部各専攻の教員や学生、職員、そして社会で活躍する卒業生など、さまざまな「麗澤人」が多彩な魅力を語ります。進化する麗大の「今」をぜひ一度、のぞいてみませんか？

ネイティブ教員が  
語学学修をフルサポート

新設「CEC」コーディネーター  
ストラック・アンドリュース  
ニコライ

グローバルな活躍をめざす学生の学修支援環境を整えるため、この4月から新たに開設されたのが、ネイティブ教員のみで構成する「Center for English Communication（通称：CEC）」。

歴史ある麗大の英語教育をどう進化させていくのか。滞在20年の親道家、ストラック准教授のインタビューです。

## ▼発信するための英語教育

子供の頃にテレビドラマ「SHOGUN（将軍）」を見て日本を知り、大学卒



業と同時に日本へ渡ることを決意しました。初めて訪れた日本では、時間に正確でルールを重んじ、優しい国であることを感じ、驚きました。その感覚はカナダ人である私にも非常に心地よいもので、日本という国を知れば知るほど日本を愛する気持ちは高まってきました。以来、気がつけば20年以上も日本で暮らしています（笑）。

日本の国民性はとても素晴らしいと思います。日本人は奥ゆかしいので、欲求をむき出しにすることは多くはありません。日本人は協調性を重んじ、調和を大切にしているので「調和」を守るための「和」としての主張があります。日本人はまた、一見、海外から情報を取り入れることに敏感で得意なように思われがちですが、実はグローバルな目で見ると、日本食、ファッション、アニメなど、日本文化は日本から世界へ発信され、いま「クールジャパン」が大きなブームとなっています。これからは文化を取り入れるだけでなく、より一層「積極的に日本文化を発信する」こと、つまり「発信するための英語教育」が必要だと私は考えています。

## ▼発信された海外情報をものにする

これからは学校のカリキュラムだけでなく、インターネットを有効に利用

して世界を知ることが重要だと思います。映画、音楽、スポーツ、アニメ……、自分が興味を持っているジャンルの情報だけでも、ダイレクトに海外から得ることで英語力、理解力は格段に向上します。

学生個人のスキルに合わせた授業やマンツーマンに近い少人数制の授業を行うなど、麗澤大学の英語教育には魅力があります。また、ネイティブの教員や海外からの留学生も多く、授業以外にも学内でコミュニケーションを取ることが出来ます。「本当に使える英語」のスキルアップに繋がる大きなポイントとなるのではないのでしょうか。



## 世界中の人たちに 日本を伝える仕事を

外国語学部日本語・国際コミュニケーション専攻

### 矢野愛実

埼玉県内の高校からオープンキャンパスに参加して、「大学ならこしかなーい！」と即決したという矢野さん。少人数で絆が温かい麗澤での学びを続けながら、「将来は日本を訪れる外国の方々をガイドする仕事をしたい」とただいま、夢まっしぐらです。

### ▼知らない自分に愕然

私は日本語・国際コミュニケーション専攻で学んでいるのですが、その理由は海外へのホームステイがきっかけ



でした。高校2年の夏、オーストラリアにホームステイした私は日本人なのに、ホストファミリーに日本の魅力を伝えることができませんでした。自分では知っているつもりでいた日本をあまりにも知らないことに愕然としてしまいました。

麗澤大学のキャンパスにはさまざまなお国からの留学生が多くいますし、授業では数多くの国の風習、習慣、文化を学ぶことができます。また、同じクラスにも多くの留学生がいて、日本語を学びながらも国際交流ができるのは大きいですね。海外から見た日本の良さやイメージなど、直接情報交換ができるのでとても勉強になります。

### ▼私自身が日本と世界の懸け橋に

今、挑戦してみたいことは学生のボランティアアガイド。これは海外からの旅行者をサポートするお仕事です。ただ私の語学力ではまだまだ不安な部分があるので英語を猛特訓しています。麗澤大学にはネイティブの先生や海外経験の豊富な先生も多く、学内にいながらも海外のお話や実体験が聞けるのでとても参考になります。またLounge（語学サロン）がある1Floorでは留学生やネイティブの先生方と交流ができるので、積極的に活用して英語を学んでいきたいと思います。

## 特典いっぱい！麗大麗澤会

# 同窓会をもっと 楽しく身近に

### 特典1

開催助成金 **2万円** 支給します

### 特典2

恩師を招待する場合、自宅から会場までの  
**往復交通費** を援助します  
(上限7万円)

### 特典3

必要に応じて、案内発送用の  
封筒や宛名シールを提供します

詳細はFacebook「麗大麗澤会」で検索！

<https://www.facebook.com/reidai.reitakukai/>

## もっと身近に校舎あすなる内へ

### 麗澤校友会室でお待ちしてます！

平成29年度から新たに、麗澤大学内に「麗澤校友会室」が設置され、校舎あすなるの1階にオフィスがオープンしました。学園キャンパスにお越しの際は、ぜひ一度、お立ち寄りください♪



平日10:00~15:00の間にお越しください

『志望校は校長で選びなさい。』(かんき出版)に  
竹政幸雄校長紹介される!

麗澤中学・高等学校の竹政幸雄校長が、『志望校は校長で選びなさい。』という本で紹介されました。

本書は、志望校選びの新しい基準を提案しています。これまで長きにわたり、中学受験を中心に「偏差値」が志望

校選びの基準となっていたのは周知の事実です。しかし、

そのいわば「偏差値至上主義」の志望校選びに疑問を呈し、真に子どもの将来にとつ

て有用な学校はどのような学校かという命題に対し、「校

長」という新たな価値基準を提示した画期的な本です。

近年、いわゆる新興の学

校が人気を集めています。それらの学校の特長を探ると、そこには必ず「すごい校長」の存在がある。志望校を選ぶときに最初に見なければいけないのは、偏差値ではなく、この校長なのです。(かんき出版HP引用)

本書で紹介されている学校は、東京、神奈川、千葉の私立中高一貫校の10校です。いずれも、校長のリーダーシップにより劇的に変化した学校として掲載されています。その中で竹政幸雄校長は「現代に生きる吉田松陰」、麗澤は「現代の松下村塾」にたとえられ、竹政校長の半生や麗澤



の教育理念が、具体的エピソードとともに余すところなく紹介されています。

「吉田松陰先生は雲の上の存在ですから、私などはまったく足元にも及びません。私の出身は高知だから、もした

とえるなら坂本龍馬の子分ですかね」と竹政校長は本書の中で締めくくっています。机上だけでは育てられない、心

の力を育て、真に子どもの将来をみすえた教育の今、ぜひ一読ください。



目次

- はじめに
- プロローグ 偏差値ではなく、リーダーで学校を選ぶ時代
- 洗足学園中学高等学校(神奈川県川崎市) — 前田隆芳校長
- 聖光学院中学高等学校(神奈川県横浜市) — 工藤誠一校長
- 大妻中野中学校・高等学校(東京都中野区) — 宮澤雅子校長
- 三輪学園中学校・高等学校(東京都千代田区) — 吉田珠美校長
- 逗子開成中学校・高等学校(神奈川県逗子市) — 高橋純校長
- 日出学園中学・高等学校(千葉県市川市) — 堤雅義校長
- 文化学園大学杉並中学・高等学校(東京都杉並区) — 松谷茂校長
- 目白研心中学校・高等学校(東京都新宿区) — 松下秀房校長
- 麗澤中学・高等学校(千葉県柏市) — 竹政幸雄校長
- 鷗友学園女子中学高等学校(東京都世田谷区) — 吉野明校長

おわりに

れいこう麗澤会のホームページが  
新しくなりました!

平成29年度、野本新会長の就任に合わせてホームページ(以下、HP)もリニューアルしました。今回はその特徴を紹介いたします。

パソコンでもスマホでも

総務省の調査によると、2015年末のインターネットを利用する人の使用端末は、「パソコン」が56・8%、「スマートフォン」が54・3%、「タブレット型端末」18・3%と発表がありました。つまり、主婦・学生を中心にスマホの伸びがパソコンを追い越す勢いであることがわかります。この背景には、FacebookなどSNSの普及があることは言うまでもありません。

情報など、記録性のある情報を中心に。Facebookには、学園の四季や同窓生の活躍状況など速報性のある情報を中心に掲載しています。この情報の伝達方法にはFacebookの持つ「拡散」機能を使い、HPに情報投稿されるとFacebookにもその情報が自動転記され、Facebookに「いいね」を押した人に周知させることができます。さらにその人が「シェア」機能を使えば、口コミのように友達に伝播していきます。

今回の新HPは、麗澤会の幅広い年齢層に受け入れられるように、パソコンを中心としたHPでも、スマホを中心としたFacebookでも、同じ情報が表示されるデザイン(レスポンスデザイン)を採用しました。

実を言いますと最大の特徴は、この情報発信を複数の理事で対応していることにあります。これは次世代との関わりを深めることであり、一つの事業継承のあり方かと思えます。

投稿する情報は、HPには、同窓会情報や母校情報、麗澤会

このように多くの人が関わることで麗澤会の縦横のネットワーク作り貢献していくことを願っております。

(れいこう麗澤会副会長

濱村素弘)

HP



facebook



## 高校弓道部 東日本大会で準優勝の快挙!



「射は仁の道なり。射は正しきを己に求む。己正しくして而して後発す。発して中らざる時は、即ち己に勝つ者を怨みず。反つてこれを己に求むるのみ」。これは中国の『礼記』射義の中の一節です。麗澤高校弓道部では、稽古の始めに全員で必ずこの『礼記』射義を唱和し、稽古に臨む心をまず作ってから一

女子団体の5人制には、5年生の豊田さん、鈴木さん、鶴岡さん、山本さん、4年生の黒川さんが出場しましたが、大観衆の前での行射に硬くなったのか、的中があと1本足りず、決勝トーナメントに出場することができませんでした。

翌日に行われた3人制には豊田さん、鈴木さん、黒川さんの3名が出場。弓を引く音、弦音だけが響くような静寂の中、一本中るたびに「よしっ!」の大声援が響く、1射1射に息をのむような試合が続きました。本校3人制チームは、そのような雰囲気の中でも自分の射を見失うことなく、全体の2番目の的の中数で上位20校による決勝トーナメント進出を決定。決勝館高校、札幌厚別高校との1回戦を8対3対4、2回戦の佐和高校を7対6、塩釜高校との準決勝を10対9と1本差の厳しい戦いを勝ち抜き、決勝に進出。決勝では惜しくも敗れてしまいましたが、初出場準優勝という快挙を成し遂げました。

## れいこう麗澤会 新会長挨拶

平成29年度より、れいこう麗澤会の会長を拝命いたしました40期の野本廣之です。

人生折り返し地点を半分過ぎ、お世話になることから恩を返す年齢になり、このような役割を与えていただいたことに、心より感謝申し上げます。

私が卒業の時に副校長をされていた上田茂男先生は、「麗澤の生徒は社会に出てから活躍する」とおっしゃっていましたが、先輩・後輩の活躍を見るにつけ、上田先生のおっしゃる通りになったなと実感いたしております。

来年は創立70周年を迎えますが、来る100周年に向けてしっかりと禱をつなぐ役目を果たしていきたいと思っております。

れいこう麗澤会といたしまして、麗澤の絆を基に会員の皆様が深く広く交流できるようにお手伝いさせていただくとともに、母校及び廣池学園が益々発展するように支援、協力させていただきます。

どうぞよろしく申し上げます。



40期 野本 廣之

いただいた矢筒は、初めての大会に臨む選手たちに自信を与え、大いに勇気づけ、励まし、この快挙へと導いてくれて卒業生の皆様にお礼を申し上げます。



# 総合学習プログラム「RISE」

平成27年度から麗澤瑞浪中学オリジナル総合学習プログラムとして「RISE (ライズ)」が始まりました。「RISE」とは「Research (調査、研究)」「Identity (主体性)」「Study (学び)」「Experience (体験)」という4要素の頭文字をとったものであり、「RISE」という語の中に「日出づる国」と言われた日本のイメージを重ねています。

今回はこの総合学習の様子を紹介します。



「RISE」は中学の3年間で展開されます。主な活動としては、1年次に「日本文化体験」、2年次に「地域貢献活動」、3年次に「異文化理解と海外語学研修」があります。どの活動でも、自ら課題を発見して学び、主体的に行動できる力や、課題に対して創造性・協働性をもって取り組む力を身につけます。

## 日本文化体験

日本の伝統的な文化である茶道、書道、琴、三味線、染め物、陶芸の中から一つを選び、年間を通して体験します。そして日本についての正しい知識を学習して、海外で日本文化を発信できるような基礎固めをします。すべての文化に触れることはできませんが、琴、三味線は合同発表会、その他は出

来あがった作品を展示することで、仲間たちと情報を共有します。

## 生徒の感想

千利休は道具や茶碗を自分自身で作る、作法や飲む場所まで考案したそうです。そして、豪華ではない、自然の美しさと言う「わび茶」の完成者と言われると思います。しかし、その後、大衆化も進んだため、茶道本来の作法から外れてしまう事態も生じました。そんな中、「人をもてなす」という原点に立ち返り、精神を重んじた茶道が見直されるようになりました。(中略)そして今、私たちがこのように学校で茶道を学んでいると思うと、歴史の中に少しだけ入っていったような気がしました。



(茶道 1年女子)

## 地域貢献活動

自分のできる福祉・奉仕活動に参加し地域に貢献する中で、多種多様な考え方に触れるとともに、現代社会で生

## 「2つの大きな柱」

文武両道を目指す麗澤瑞浪中学・高等学校では、選抜クラス(現特進コース)を中心に毎年、難関大学へ多数人合格しています。その実績の裏には2つの大きな柱があります。

1つは、「徹底した自学自習習慣の確立」です。寮生が全体の約50%を占めているので、学習塾に通うことは容易ではありません。そこで、定期試験期間中の自習の他、授業前の朝の自習と部活動後の夕方の自習など、学校の自学センターで、いつでも自習ができる環境が整えられています。そのため、常に考えながら勉強する習慣がつき、大学受験期の大きな伸びにつながっています。

2つ目は、「大学進学へ向けた進学講座」です。毎日の放課後の進学講座に加え、長期休暇中も授業で教える教員が講座を行っていただきます。普段から生徒の状況をよく知る教員だからこそ、生徒一人ひとりに最適な受験対策が可能となります。

これからもこの2つの大きな柱を大切に、生徒と教員が共に力を合わせて躍進していきます。

H24~28年度卒業生の主な合格実績

北海道	2名	大阪	6名	上智	4名
東北	1名	九州	1名	東京理科	18名
東京	1名	国立医大	6名	同志社	27名
名古屋	7名	早稲田	4名	立命館	56名
京都	2名	慶應	5名	南山	62名



## れいだい

麗澤大学24期同窓会  
伝統の日会食後に谷川へ

今年の同窓会は伝統の日、麗澤会交流会の後に谷川へ行こう！ということになりましたが、諸般の事情で参加できる人が少なく困っていたところ、幹事の新二郎氏が高校の24期も誘ってくれました。高校の同窓会は5月中旬に四国の秘境祖谷・金毘羅へ行って来たばかりなのに、数人が参加してくれました。有り難い（合同の同窓会もいいかな？）。先輩後輩達との賑やかな会食後、高校24期の美女達に見送られてバスで谷川へ向かいました。バスの中では昔のままの田中駿平先生がShakespeareの講義、狂人を装うHamletのつれない仕打ちに気が狂ってしまったOpheliaが川に流されてゆく前に歌ったあの悲しい歌を歌って下さいました。Lady Macbethのエピソードも面白く、麗澤在学中の兄田中邦衛さんが裏方で小道具作りを務めていた思い出も披露して下さいました（邦衛さんといえば昔高校生に講演して下さいましたことがあります。廣池博士が羽織袴で講義なさったこの大講堂の壇上で自分如きが話をするのは大変畏れ多いが開口一番の言葉でした。そして控室に杖をついた方Ⅱかつての



恩師かⅡがお見えになると、身を小さくして直立不動で深々と頭を下げてご無沙汰しておりますと挨拶をなさっていました。

そして谷川に着くと溢れる新緑、雄大な谷川岳、何よりも心身に浸み入る温泉！やはり谷川は有り難いの一語です。翌日大穴へ行き博士の臨終の間でその当時の話を聞きました。何度聞いても胸が一杯になります。博士の思いやご苦労、側近の方々の献身の一端をこの場でこのようにお聞きすると、その時のご様子が心に迫ってくるように感じました。

近くの諏訪峡の遊歩道散策も素晴らしく、利根川の激流にかかる吊り橋から眺める谷川岳は絶景です。東京駅で解散するまでずうっとバスでしたので、久しぶりにのんびりと皆と親しく語り合えて楽しかったです。この年齢で同窓会に集まれるのは何と恵まれていることかと感謝しました。また来年を楽しみにしています。

有阪ひで（大学&高校24期）

参考：廣池千九郎谷川・大穴記念館

Tel 0278-7212438

（宿泊費を含む麗澤同窓会プランあり）

## れいこう

26期 「古都奈良の旅」  
同窓会を開催

26期は平成28年11月9、10、11日の3日間にわたって「古都奈良の旅」同窓会を開催しました。開催にあたって、奈良の異女史、大阪の松村君が中心となって企画・運営をまとめ、恩師の川村みどり先生を迎えて総勢27名が参加。古刹を巡り、奈良の歴史を満喫する旅ができました。

折しも、今年は神武天皇が崩御されてから2600年の式年の年にあたり、橿原神宮の正式参拝が



### 33期「卒後20周年記念同窓会」

#### みずいっし

できました。翌日は明日香村、大神神社、薬師寺、唐招提寺を巡って飛鳥古代のミステリーを知り、奈良1300年の歴史とロマンのある名刹を訪ねて、奥深い奈良の歴史を知る貴重な旅を体験しました。

来年は9月初旬ごろ、東北大震災からの力強い復興に向かう東北松島で開催する予定です。

宇井邦彦（高26）

卒後20周年の記念として、卒業式、記念会食に参加しました。久しぶりに第一体育館に足を踏み入れ、校歌を歌うと、会場の雰囲気とともに学生時代を思い出し、今の自分の生活を顧みる良い機会となりました。

記念会食後、場所を名古屋駅前に移し、恩師の石川恭治先生をお迎えして同窓会を開催しまし

た。総勢20人が参加し、大変盛り上がりしました。

これまで同窓会にあまり恩師をお呼びする機会はなかったのですが、学生時代とは違う感受性で、久しぶりに石川先生とお話しし、自分たちが受けてきた麗澤教育の素晴らしさを再認識できました。

次の卒後30周年の時には、後輩たちに範をしめせるような先輩となつて、母校に帰ってきたいと思います。

（佐々木幸太郎記）



母校に寄贈したテレビ

#### 地区麗澤会

#### 群馬県支部

平成29年1月21日（土）に恒例の群馬県支部新年総会・懇親会を開催しました。総会では、平成28年度事業報告及び決算、平成29年

度事業計画案及び予算案について審議され、全て原案どおり承認されました。

総会後の懇親会では、参加者からの思い出話や近況報告などで大いに盛り上がりました。

最後は、次回はもっと多くの参加者を誘うことを誓い合いい、あつという間にお開きの時間となりました。

#### 愛知県支部

平成29年4月29日、愛知県支部では名古屋駅前の「ウイंकあいち」で、総会と講演会を開催しました。

総会では平成28年度の行事、会計、会計監査報告と平成29年度行事予定を採択した後、瑞浪の谷渕事務部長より麗澤瑞浪の紹介、その後記念講演では麗澤中学・高等学校校長の竹政幸雄校長をお迎えして新しく出来た麗澤のDVDを観ながら近況報告等を聴かせて頂きました。

午後は北京料理「百楽」にて懇親会を行い、新入生・新卒生とご父兄の紹介とスピー





## 和歌山県支部

平成29年4月30日、快晴の下、麗澤会和歌山県支部総会及び、お楽しみみのバーベキュー大会が開催されました。

最年少は0歳の赤ちゃんから、老若男女24名が山添支部長の呼び掛けで集合しました。マリナーシテイでのBBQは4回目になりましたが今年には役員さんの前日からの準備のお陰で、前菜からデザートまで女性陣も楽しめる多彩なメニューとなりました。

途中、強風で紙皿・割り箸が飛び交い大慌

ち、恩師からのスピーチ、その後ビンゴゲームや全員でじゃんけんゲームを行い、大変盛り上がりました。数年前から各期別の代表世話を選任し各期の仲間に連絡をしてもらい参加者の増加を図り、おかげさまで参加者は93名。テーブルごとにミニ別期同窓会を行いながら新入学生・新卒業生をお祝いしました。

てというハプニングもありましたが「大変、大変！」と笑いあえる雰囲気です。麗澤生。また、後片付けも全員の協力で手際良く、アツという間に綺麗に片付き、これも「寮生活の賜物」なのでしょう。写真撮影後、来年の再会を楽しみにしての解散となりました。



## 三重県支部

平成29年5月7日、三重県支部では総会と懇親会を津市グリーンパーク「レストラン

ル・ベール」にて、麗澤瑞浪中学・高等学校蟹井克也校長先生と事務課北川ななえ様をお招きして開催しました。

平成28年度事業報告と会計報告、29年度事業計画と予算が承認され、続いて蟹井校長先生から学校の現状報告をいただきました。

26人の参加者が和気藹々とした雰囲気の中で、交流を深めることができました。

## 上海支部

平成29年5月28日から6月4日に開催された「第18回上海 大学対抗ゴルフ大会」に上海支部より新会長松本昭宏氏（44期）を含む麗澤大学OB7名が、出場しました。本大会は世界最大級の在外邦人イベントで、今年も過去最高558名が、母校41校の名誉の為に出場しました。メンバー不足により連合チームによる参加校が増える中、我が麗澤大学は第13回大会から連続出場を続けています。





成績は41校中30位と、決して満足いくものではありませんでしたが、幾つもの国立私立大学と競い合い、過去2番目の好成績となりました。

上海の邦人人口が伸び悩む中、麗澤会メンバーの減少も続いています。上海のみならず中国各地に赴任、帰国の麗澤大学OBの皆様のご連絡をお待ちしております。是非、左記までご一報ください。

上海支部連絡先・・・+86-159-2100-17057 (北村)

## グループ麗澤会

### アーチストクラブ

平成28年10月31日から11月5日まで、銀座地球堂ギャラリーを会場として「アートフェア2016」を開催し、延べ60人の方にご来場いただきました。

今年は廣池千九郎先生生誕150年の記念として、プロの方（森田桂吾様31期、大上磯松様36期、高橋徳様）にも出品してもらいました。森田様には11月4日に開催したギャラ



### 囲碁クラブ

平成29年1月29日(日)に13名が参加して麗澤会囲碁クラブ主催「第33回新春囲碁懇親会」をモラロジー研究所研修室において開催いたしました。

対局での持ち時間は1局60分、これを越える場合は制限時間各10分により時計を使った対局となります。接戦となった対局も多く、時計を使った対局もありましたが、午前中2局と午後2局、お昼90分間の昼食と休憩をはさみ計4回の対局を行い、予定どおり懇親会を進行することができました。成績は3勝1敗が4名となり、スイス方式による結果は以

リートークで制作秘話などを披露していただき、質問にもお答えいただき大変盛り上がりしました。

また、今回から参加してくださった方もあり、麗澤中学・高等学校の美術部の生徒さんの作品も増えて、益々この会が盛り上がりつつあることを期待できそうです。

下のとおりです。

順位	氏名	段級	勝敗	懸賞	期別
優勝	笠 秀毅	四段	3勝1敗	7	10 会友
2位	黒田 光二	二段	3勝1敗	3	9 29高大
3位	山根勲次郎	五段	3勝1敗	6	8 17高大
4位	度会 和三	四段	3勝1敗	4	7 17高大

上記の結果、優勝されました笠四段には度会代表から「廣池幹堂名誉会長杯」が授与されました。

次回の懇親会は、8月に開催を予定しております。また、開催日が近づきましたので、あらためて案内を申し上げますので、たくさんのご参加をお願いします。





# 熊本地震で倒壊の阿蘇神社 全国からの支援励みに復興へ

権禰宜・芹口恭介さん（大39期）に聞く

平成28年4月14日の熊本地震により、日本3大楼門に数えられる楼門や拜殿が倒壊するなど、甚大な被害を受けた阿蘇神社（熊本県阿蘇市）。約1年が経過し、少しずつ復旧が進む神社の今について、卒業生で権禰宜の芹口恭介さんに聞きました。

## 2300年の歴史を

——震災発生から1年が経ちましたが、現状はいかがですか。  
芹口 全国の麗澤会員の皆様か

ら多数のご支援をいただきました。まずはこの場を借りて、お礼申し上げます。ただ、率直に申し上げて、神社を元のお姿に再生するには、時間も資金もまだまだ足りていません。紀元前282年の創建と伝えられる阿蘇神社には、3つの神殿や楼門など、あわせて6つの重要文化財があります。文化財の修復は、極力、崩れた元の材料を使う必要があるのですが、その復旧費だけで約9億円。7〜8年はかかる見通しです。文化財の修復はほとんど国から補助がありますが、その他の非指定分には約8億円がかかる見通しです。——復旧と並行して、今日も

お祭りが行われていましたね。

芹口 阿蘇神社では、年間を通じて農耕祭事が行われていきます。美田を開き、豊かな国土を拓いた阿蘇の神々を祀り、感謝する祭事を、ここではもう何百年も続けてきました。神道は戦後、宗教の一つと扱われるようになりましたが、今も日本人の生活や習慣と神道はきつてもきれないものがあります。

八百万の神々を畏れ、敬ってきた日本人の生き方を守り伝えていく、神社にはその使命があります。続いていかなければなりません。

## 人の喜びに奉仕できる幸せ

——そもそも芹口さんは、どういうご縁で阿蘇神社に？

芹口 私の家は同じ阿蘇にある、神武天皇の第一皇子を祀った「草部吉見神社」の神主の家

柄でして、現在、官司職にありますが。阿蘇神社は兼務になるんです。

銀行に長くいたものですから、15年ほど前に資格をとり、5年前から阿蘇神社に勤務しながら勉強もさせてもらっているところです。

——麗澤に進まれたのは。

芹口 実家の父がモラロジを勉強していきまして、「お前、麗澤大学に行ってみるか」と。全寮制と聞いて、「本当の友達つくりたいな」と思っていたのが正直なところなんです。部屋長だった高巖さん（現・麗澤大学教授）をはじめ、多くの先輩や同僚に恵まれました。麗澤を出て、熊本の銀行に就職し、40歳くらいまでは営業まわり。後半は本部勤務が主で、最後の6年間は出向で3社を経験。プロサッカーチームの「ロアッソ熊



本」の総務の仕事にも関わりました。人事の仕事をする中で、一人前の社会人とはどうあるべきか、どう伝えようか苦労するほど、人を育てる麗澤教育のすばらしさを感じましたね。

——銀行とはまるで異なる神社のお役目、どう受け止めていきますか。

芹口 ラッキーですね。だって、人に喜んでもらえる仕事を死ぬまでやれるんですから。ありがたいです。ぜひ、ここ阿蘇で麗澤の方々ともご縁があることを願っております。



# 文武両道を掲げて 世界に挑む

——ここでしか学べないことを力にして

くどう ゆうみ  
**工藤 優海** | 麗澤大学経済学部  
スポーツマネジメントコース1年



撮影:岩崎仁子

6歳でゴルフを始め、麗澤高校に在学中の平成27年に出場したファルドシリーズアジアグラントファイナルU-16で優勝、その後のU-21でも総合優勝を飾った工藤さん。今年大学生になり、また一つ大人の階段を上った彼女に、ゴルフと大学生活について聞いた。

——今年、麗澤高校から麗澤大学へと進学されましたね。はじめから麗澤大学に進もうと決めていたのですか。

工藤 いえ。実は去年の夏の時点でもこの大学に進むかは白紙でした。ゴルフ推薦で「うちの大学にどうか」といろいろな大学から声をかけていただいていましたし、多くの選択肢があり悩んでいたんです。だけど、ゴルフ推薦で入学してしまつと在学中の4年間は大学の部活メンバーとしてでしか試合に出られません。そうなるとプロテストを受けることができないんです。

——在学中はあくまで大学の部活しかできないんですね。

工藤 そうなんです。推薦となると、「大学のゴルフ部を強くするために引張っていただく下さい」ということが前提です。そうなると早くてもプロテストを受けられるのは大学を卒業してからになってしまいます。同年代の子たちがめきめきと実力をつけている中で、後れをとつてしまう焦りもありました。なるべく早い段階でプロテストに挑戦したいという思いが強く、ありがたいお話ではあったのですが、悩んだ末にはかの大学はお断りすることになりました。

——そこから麗澤大学を選んだのはなぜですか。

工藤 プロテストを受けて仮に合格したとしても、その先何があるかわからないですよ。ケガをしてしまえば選手としての寿命も短くなってしまいます。もしプロになれなかった場合は、ゴルフを通じてほかの選手のサポートをする立場になれればいいなという思いもありました。いろいろな可能性を考えている中で、麗澤大学にはスポー

ツマネジメントコースがあるという話を聞いたんです。もちろん一番の目標はプロゴルファーとして活躍することですが、試合で海外に行くことも好きですし、もっと英語を学びたい、そしてスポーツ関係の仕事もいいなと思ったので、スポーツマネジメントコースがあつて、英語も学べる麗澤大学への進学を決めました。ほかの子と比べると、ゴルフだけに打ち込めないのが練習できる時間が少ないのは事実ですが、中学生のころからゴルフだけではなく勉強もしつかりやることを大事にしてきたので、文武両道という形でチャレンジしてみようという思いが強いですね。

——キャンパスライフは始まつたばかりですが、充実していますか。

工藤 はい。英語は好きなので授業も楽しみながら学んでいます。マネジメントは今までに勉強したことのない分野なのでとても難しいですが、この4年間ですっかり身につけてゴルフにつなげていければと思います。

おたより・住所変更

住所変更

おたより

れいだい

浦聡 (52期)

〒277-0065 千葉県柏市  
光ヶ丘1-6-14

れいこう

堀口 基榮 (22期)

〒263-0043 千葉県千葉市  
稲毛区小仲台1-4-1 アイ・ブレイス稲毛2-19-11

山岸 すみれ (66期) (旧姓 勝野)

〒277-0885 千葉県柏市  
西原6-19-22

みずこう

奥田 純司 (瑞高14期)

〒433-8114 静岡県浜松市中区葵東2丁目13番6の506号  
デイークラディア葵東

桃井 守 (瑞高17期)

〒507-0837 岐阜県多治見市青木町3の2  
タウン青木406

近藤 順子 (瑞高31期) (旧姓 田口)

〒510-0839 三重県四日市市青葉町800の216

小笠原 明弘 (瑞高50期)

〒782-0051 高知県香美市土佐山田町楠目935  
フーロラアベニュー参番館101号

れいだい

澤田 修一 (33期)

皆様お元気ですか。昨秋に前期高齢者の称号をいただき、孫にもめぐまれ幸せに暮らしております。平成29年秋に33期の同窓会を再び京都で開く予定です。再会を楽しみにしています。

山田 明 (42期)

おかげさまで、月に3回ほど成田空港で空港ボランティアをさせていただいております。外国語を楽しく使う機会にめぐまれありがたいです。心と心を通わせる力を伸ばして行くことが、今後の課題と感じています。

れいこう

浅井 研介 (14期)

〒679-4166 兵庫県たつの市龍野町川原町124

在学中に音楽の先生だった小森譲先生を偲んで昔のコーラスグループが年に一度集まっています。今年で7回目になります。昨年は14期 友永、菊伸、早瀬、15期 米子、武井(堀口)と5名が亡くなり残念です。

加藤 栄一郎 (24期)

直子 (29期) (旧姓 炭崎)  
〒277-0061 千葉県柏市  
東中新宿4-4-11-208

長年住み慣れた愛知県を離れ、3人の子供たち家族の住む近くに引っ越しました。

伊東 敬光 (33期)

〒580-0014 大阪府松原市岡3-1-28

昨年8月に斎藤嘉伸君が、12月に坂本紀一君が相次いで亡くなりました(共に6寮)。麗高に入学して間もないころ、斎藤君はホームシックのためか窓辺で泣いていました。坂本君は寮対抗の弁論大会で6寮代表としてがんばってくれました。現理事長も9寮代表として「麗高生よバカであれ」というテーマで出られました。それから50年も過ぎましたが同窓会のたびに笑顔で迎えてくれた2人のことが忘れられません。とても寂しいです。

勝田 寿子 (33期)

〒613-0042 京都府久世郡久御山町坊之池沖ノ内37  
hisagomori@gmail.com

麗寮を巣立って48年。還暦過ぎて5年。結婚して43年。海外からの受け入れボランティア40年。65年間今まで無事に過ごせたことに感謝です。心身共に未熟でひ弱な自分を振り返ると、よくここまで来れたものだと思います。若いころの青写真とは違う人生航路だと思っていました。今は自分のいる場所が一番好きです。子供のころから作文好き、7年ぶりに本を書かせていただきました。宇治生まれで、お茶にまつわる話です。危なげな自分のこれまでも織り込みました。麗澤の思い出も

……。『万事急須』幻冬舎さんからペンネーム飄森です。紹介させていただきます。

長原 伸彦 (53期)

〒270-0132 千葉県流山市駒木374  
オーベルグランデイオおたかの森618  
nhdyl0@krc.biglobe.ne.jp

学園から車で20分ほどの所に昨年5月に引っ越しました。近くにお立ち寄りの際はお声かけください。

高橋 尚子 (53期)

〒415-0304 静岡県賀茂郡南伊豆町加納582-1  
湯の川温泉マンション103号

長年住み慣れた東京から静岡県南伊豆に移住しました。当面こちらでのんびり暮らす予定です。

田中 大介 (59期)

〒278-0043 千葉県野田市新清水382-10  
daihoukanana@yahoo.co.jp

引っ越しました。清水公園駅の近くです。お越しの際はご一報ください。

鈴木 千暖 (73期) (旧姓 増田)

〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸3-5-9  
西公園チェリーマンション803号

麗高の同期と結婚し、主人の転勤のため福岡に引っ越しました。また、転勤がこれから増えますが、いつまでも麗澤を応援しています。また伺いたいと思います。よろしく願っています。

みずこう

単身赴任中です

志水 英夫 (瑞高12期)

本人は現在、中国広東省深圳に工場長として単身赴任中です。  
〒629-3104 京都府京丹後市網野町浅茂川353

御協力有難うございます

平成28年10月31日から平成29年5月20日まで次の方々から協力金ならびに寄付金をいただきました。篤く御礼申し上げます。  
(敬称略・カッコ内数字は通期)

麗澤会 協力金

河合 嘉朗 (14短)、小倉 啓司 (18高)、篠田 静江 (21高)、吉田 豊子 (21高)、阪田 憲一 (24大)、宮島

被 災 支 援 金

谷口 マサ子 (29大)  
吉田 豊子 (21高)

麗澤 箱根駅伝(麗大陸上競技部)

麗高21期、短大18、19期生有志

泰郎 (29高)、加藤 康成 (32瑞)、北條 寛子 (33高)、熊屋 久典 (35瑞)、三浦 育子 (38高)、中道 志保 (57瑞 58大)、匿名希望 (31高)、

ニューモラルオンラインショップのご案内

# 知ってる？ 道徳の本屋さん



平日14時までの受け付けで即日発送  
クレジットカード等でらくらくお支払い

卒業生の皆さんにとって、昔なつかしの『心のカレンダー』や『ニューモラル』が、オンラインショップでカンタン注文、ご自宅にお届けできます！

あの日の学びがよみがえる

**心のカレンダー** 648円（税込み）

（壁掛け用・31日分）

学校や寮で目にしていた『心のカレンダー』。毎日の生活指針として、ご自宅に掲げてみてはいかがでしょうか。



心穏やかな暮らしのパートナー

**ニューモラル** 40円（税込み）

この小さな冊子の中に、日常の「心のあり方」を見つめ直すヒントが詰まっています！



かそくの時間を豊かに

**れいろう** 390円（税込み）

オールカラーで読みやすく、内容が盛りだくさん。皆さんの恩師や同級生の記事に出会えるかも……。



お問い合わせ

**BOOK** モラロジーブックストア  
BOOKSTORE by The Institute of Moralogy

〒277-8654 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1  
公益財団法人モラロジー研究所出版部

オンライン  
ショップ

TEL 04-7173-3325  
FAX 04-7173-3324

モラロジー オンライン

検索



## 麗澤大学

自分の目で見て、聞いて、麗澤を体験してみよう!!  
オープンキャンパス2017

オープンキャンパスでは、麗大生の実際の姿や学び、ガーデンキャンパスなどをみなさんの目で確かめていただけます！学生スタッフの先輩たちや先生たちが本音を伝えます！

開催日 8月10日(木)、11日(金・祝)、27日(日)

開催時間 10:00~15:30 受付開始9:30

主なプログラム 学び体験、AO入試対策講座、  
専攻紹介ブース、小論文対策講座、  
ANAエアラインスクールとの教育連携講座の紹介など

※日によってプログラムが異なりますので、詳細は麗澤大学ホームページをご確認ください



## 麗澤中高

## サマーチャレンジ寮体験2017

この夏、麗澤高校では毎年恒例の「サマーチャレンジ寮体験」を実施します。集団生活で養われる「感謝・思いやり・自立」の3つの心と熱い友情。寮体験では麗澤高校生(寮生)が皆さんをサポートして、実際の寮生活を送ります。もちろん、高校の授業も体験できます。中学生の皆さんの参加をお待ちしています。

参加者募集



日程 8月18日(金)~20日(日)  
2泊3日

対象 中学3年生(男女各15人)

申込期間 7月1日(土)~31日(月)必着

参加費 8,000円

問い合わせ先 麗澤中学高等学校 入試広報部担当・  
越(本校ウェブサイトの申し込み  
フォームからお申し込みください)

## 麗澤瑞浪

## 体験入学 小5、小6、中3対象

全国から集まる新しい仲間と宿泊体験を通して、麗澤瑞浪での学校生活を実感してください。

## 小5・小6コース

募集人数 小学5年生・90人  
小学6年生・150人

開催期間 7月25日(火)12:00受付  
~27日(木)12:30  
解散予定

申込期間 6月26日(月)9:00~7月18日(火)  
インターネット申し込みのみ  
(定員になり次第、締め切らせて  
いただきます)

受講費 5,000円(2泊3日)  
当日受付にてお支払いください

主な内容 学習、水泳教室やレクリエー  
ションなど  
(変更する場合があります)

## 中3コース

募集人数 中学3年生・80人

開催期間 8月17日(木)~19日(土)  
13:00受付 13:00解散予定

申込期間 6月26日(月)9:00~7月31日(月)  
インターネット申し込みのみ

受講費 3,000円(2泊3日) 当日受付にてお支払いください

主な内容 高校受験に向けた学習、レクリエーションなど

